

月例報告書 Fév, 2025

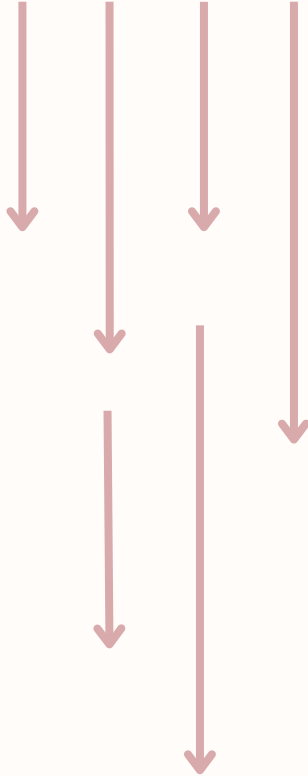
CIEF, ブルゴーニュ大学
文化政策学部 国際文化学科 佐藤朱那

みなさんこんにちは！冬のバカンスが終わり、いよいよ春セメスターが始まりました。クラスのレベルもB1にあがり、メンバーもガラッと変わったので心機一転です。今のクラスでは、日本人が私含めて3人います。前回のクラスでは日本人の割合が1番多かったですが、今回は違います！イラン人が4人いるんです。授業の最初に、クラス全員と一対一で話す時間がありました。私は、フランス語を学びたいという理由で今回の留学を決めました。しかし、クラスの子の中には自由を求めてきた、フランスで生きていきたいという子もいました。学生ビザが取れた時には家族で泣いたとも言っていました。それぞれバックグラウンドが違うことは分かっていたましたが、人生をかけてフランスに来てしていると聞き、私はなんて恵まれているんだろうと感じました。日本に生まれたことに感謝しないといけなかったと思います。授業では、文法は前のクラスの続きをしています。ですが、扱うトピックや単語が難しくなった気がします。今回の春セメスターでは、2月に1か月間の留学プログラムに参加している日本人が30人ほどきました。なので、毎日寮が賑やかです。私のクラスには短期留学の子は1人しかいませんが、彼女と仲良くなれました。もう帰ってしまったのですが、帰国後に会おうね！と話しています。

今回の留学でできた日本人の友達について話そうと思います。まず、共通して全員に芯があると感じました。将来のビジョンや目標があり、そのために留学している子がほとんどです。私が1番驚いたことは、今しかできないことをやる！！精神が強い人が多いということです。私が不安で怖くて踏み出せないことも、できるならやらなきゃ！と後押ししてくれます。私も彼女たちに感化され、一つ大きな決断をすることができました。なのでとても感謝しています。今一緒に言語交換会を主催している子は、毎回斬新なアイデアを出してくれます。私は、今まで同じ言語(日本語)の人と関わる機会しかなかったため、外国人と一緒に楽しめるテーマや遊びを考えるのが難しく苦戦しました。しかし、友達は帰国子女なので日本人目線だけでなく外国人目線で考えることが得意です。いつも参加者が楽しめるようなアイデアを出してくれるので助かっています。私も彼女に負けられないように楽しい企画をたくさん考えたいです！

月 火 水 木 金

9
10
11
12
13
14
15
16

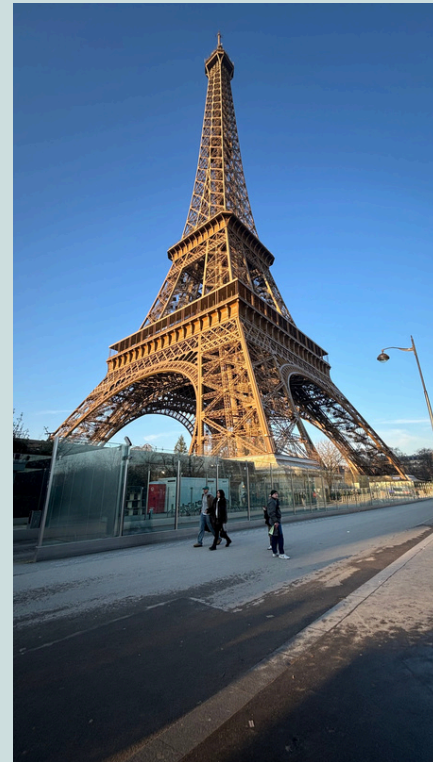


今月から市民プールに通い始めました。フランスのプールは安くて学生は3か月の通い放題券を約30ユーロで買うことができます。また、プールはとても深くて2メートルもあります。初めてプールに入った時、足がつくものだと思っていたので溺れかけました。笑もう一つ面白いと思ったことは、体を洗う時にシャンプーやボディソープを使って良いことです。日本では基本持ち込むことができなかったのも、とても新鮮です。また、泳いでるほとんどの人がお年寄りで、とてもパワフルです。私も周囲の人に負けないように泳ぐのですが、すぐに追いつかれてしまいます。泳ぐこと自体中学生ぶりなので、体力は全然持ちませんが、これからも頑張って通いたいです！

フランスに来て初めてエッフェル塔を見にいきました！エッフェル塔を真下から見上げると、昔見たアニメのチョコレート細工を思い出しました。



冬semesterで同じクラスだった子が日本へ帰る前にご飯を食べにいきました。フランス最後の日を一緒に過ごすことができて良かったです！



前回の言語交換会では、折り紙をしました。



学校の近くのりケバブ屋さんがとても安くて美味しいです。学割で7ユーロで食べられます！